

アフターコロナ期のセキュリティ研究会



アドバイザー 内田技術士事務所 (元 (株)ラック)
ストーンビートセキュリティ(株) セキュリティ技術部
株式会社 イフェクト 顧問

内田昌宏 氏
橋本大樹 氏
野口 勝 氏

分科会活動の概要

コロナ対応として急に実行に移されたリモートワークは、今後も続いていく見込みです。しかしこのリモートワークやクラウドの活用は、これまでのセキュリティの基本思想としてきた境界管理(企業内のネットワーク環境を守ることでセキュリティを確保する)の考え方を壊してしまいました。

この新環境においては、一つひとつのIT使用ポイントすべてでセキュリティを確保するしかないという「ゼロトラスト」の概念が提案されていますが、ではどうやってその姿を目指していったら良いのか、目指す姿と現状との差は大きく戸惑いは大きいことと考えます。一方、この不備な状態を突いて来るように攻撃は高度化し、巧妙化してきており事故による被害も大きくなってきているように感じます。

この様な状況をどう打開していくことで目前に迫っているDX対応を行っていくのか、参加の方々の実際の環境を取り上げながら検討していくセキュリティ研究会です。まだその“正解”は分かりません。だからこそ、同じように問題を感じ、対策について悩んでいる方々と最新情報を研究されている方々とも一緒に考えていきます。

そしてこのような検討の場を通じて、会社の変革対応を進めていく“主人公”に育てて頂けることを目指します。



参加対象 企業・公共団体で、セキュリティ担当として活動を企画してゆくことが期待されている方
グループとしての体制構築を検討されている方も歓迎

参加費用

・A B C協会の会員企業	27,500円(消費税込)
・会員企業以外	49,500円(消費税込)

開催日程 隔月 全6回 15:00～17:00 (当面はZoom会議にて進める予定です)

取り上げるテーマ

世の中の変化の整理とそのセキュリティ観点からの影響について考える
リスク管理体制の実態；CSIRTの求めるポイントはどこにあるのか理解する
企業の抱える情報資産とは何か？
変革を進めて行く上で、何を決め、何を実行してゆけば良いか考える,具体的な施策を検討してみる